

金融トラブルにご注意ください!

キャッシュカードと暗証番号をだまし取る詐欺に注意



取引のある銀行名を名乗り「あなたの個人情報が出ていますので、キャッシュカードを交換する」と電話があった。
約1週間後、新しいカードや書類、返信用封筒が届き、「今使っているカードと、書類へ暗証番号を記載して返送するように」と書いてあった。(70歳代 女性)

ひとこと助言

実際に取引のある銀行を装って偽のキャッシュカードを送りつけ、「交換」などと称して、使用中のキャッシュカードと暗証番号を送らせる事例が報告されました。
金融機関がキャッシュカードを返送させたり、暗証番号を尋ねたりすることは決してありません。このような連絡を受けても、絶対に返送しないでください。
少しでも怪しいと思ったら、取引している銀行、もしくは、お住まいの自治体の警察や消費生活センター等にご相談ください。

<国民生活センター見守り新鮮情報より>

バイナリーオプション取引海外業者とのトラブルが急増



投資関係のブログで、バイナリーオプションの書き込みを見た。短期間で利益が出るようだったので、業者のサイトに自分の口座を作り、クレジット決済で8万円を入金した。その後5~6回取引をし、プレゼントで付いたポイントと合わせると口座残高が約10万円となった。しかし、その業者が無登録業者であるという情報をネットで見つけ不信感を抱き、最初に入金した8万円の引き出しを業者に申し込んだが、お金が戻ってこないまま、連絡が取れなくなった。(大学生 男性)

ひとこと助言

バイナリーオプション取引は、為替相場等が上がるか下がるかを予想し、当たれば一定額を受け取り、はずれば投資したオプション料の全額を失うというリスクが高い取引です。
短期間に繰り返し取引できるため、気づかないうちに損失が大きくなることもあります。
金融商品の取引を行う業者は金融庁に登録が必要になります。トラブルになっているのは海外の無登録業者との取引のため、無登録業者との契約はしないようにしましょう。登録の有無は金融庁ホームページで確認できます。
困ったときは、お住まいの自治体の消費生活センター等にご相談ください。
<国民生活センター子どもサポート情報より>

消費生活地域講座を開催しています!

「お金」に関する様々な消費者トラブル事例とその対処法や、消費者教育や消費者啓発に関する内容をテーマに、消費者団体による『消費生活地域講座』を開催しています。

平成27年度は、甲府市、山梨市、韮崎市、南アルプス市、甲斐市、笛吹市、市川三郷町、南部町、富士川町、富士河口湖町で講座を開催します。皆様お誘い合わせのうえ、ぜひご参加ください!

【お問い合わせ】消費生活安全課 電話 055-223-1352

トラブルにあったのではないと思ったら…

山梨県県民生活センターへご相談ください!

ひとりで悩まずに、まずは相談しましょう! 山梨県県民生活センター 055-235-8455

消費者ホットライン188(いやや!) 身近な消費生活センターや消費生活相談窓口をご案内します。

消費生活情報誌 かいじ号

平成27年度 金融広報特集号

「知るぽると山梨」(山梨県金融広報委員会)とは

「知るぽると山梨」は、お金についての情報を、もっとくらしに役立ててほしい。そのために必要な情報をわかりやすく届けたい。そんな思いで活動している中立・公正な団体です。山梨県教育委員会や金融団体などの支援を受けながら、山梨県、財務省関東財務局甲府財務事務所、日本銀行甲府支店(事務局)が協力し、金融経済に関する学習の支援や情報の提供を行っています。

講師派遣・金融出前講座や刊行物をご利用ください

暮らしに身近なお金に関する知識・情報提供のため、学校の授業、PTAや保護者会など子育て世代の方々の学習会、育成会・老人クラブ・大学のサークル仲間の学習会、市町村主催の各種研修会などへ、講師を派遣します。また、世代別に刊行物も用意していますのでご活用ください。

【対象世代別テーマ例・刊行物】

世代	テーマ例	刊行物
小学生	●ものやお金を大切に使いましょう ●おこづかい帳をつける ●金銭教育とは ●将来の夢と働くこと ●お金に関わるトラブル ●おこづかいゲーム、カレージャンゴ ―自身で判断して、欲しい物・必要な物を買うこと、貯金することなど、お金について知る	●おこづかい帳(おこづかいきらく) ●「おかねのね」ワークブック ●10代のためのマネー入門 ●100万円あったらどうする?(マンガ版)
中学生	●将来の夢と仕事 ●金融のはたらき ●日本銀行の機能と役割 ●山梨の経済について ●お金に関わるトラブル ●生活設計の必要性	●10代のためのマネー入門 ●100万円あったらどうする?(マンガ版)
高校生	●山梨の経済について ●景気や経済政策と暮らしのつながり ●年金、保険、税金の仕組み ●リスクとリターン、契約、自己責任 ●自身のライフプランを立て、生涯収入、支出を把握する ●雇用形態の違い、働き方に応じた生涯所得の格差 ●お金に関わるトラブル ―契約・クレジット・多重債務・消費者問題等	●10代のためのマネー入門 ●きみはリッチ? ●これであなたもひとり立ち ●ピギナーズのためのファイナンス入門 ●家計ノート～ステップワン～
大学生 社会人	●お金ってどの程度必要? ●将来に向けた生活設計 ●金融消費者トラブルの現状	●10代のためのマネー入門 ●きみはリッチ? ●これであなたもひとり立ち ●ピギナーズのためのファイナンス入門 ●大学生のための人生とお金の知恵 ●家計ノート～ステップワン～
シニア	●お金に関するトラブルの現状と防止策 ●年金 ●相続 ●これからの生活設計	●大人のためのお金と生活の知恵 ●家計ノート～ステップワン～

講師は、金融広報活動の第一線指導者である山梨県金融広報アドバイザーのほか、内容に応じ連携関係先から派遣します。

刊行物の内容は、「知るぽると」ホームページでご覧いただくことができます。冊子を希望される方はメールまたはFAXにてお申し込みください。

宛先: 金融広報中央委員会刊行物担当
(山梨県金融広報委員会からのご案内も可能)
●メールアドレス books@saveinfo.or.jp
●FAX番号 03-3510-1373

件名: 刊行物請求(〇月〇日(請求月日をご記入ください))
記載事項: ①団体名(担当者氏名)もしくは個人 ②郵便番号
③送付先住所 ④電話番号 ⑤刊行物名称、希望部数
⑥利用目的、利用日 ⑦その他連絡事項

児童から高齢者まで世代に応じたお金の情報提供



新パンフレット「大学生のための人生とお金の知恵」のご紹介

★高校・大学を卒業するまでにかかるお金をご存知ですか？

高校卒業までにかかるお金(試算)		大学4年間にかかるお金(試算)			
教育費以外	約2,130万円	自宅生	自宅外生(寮生除く)	うち入学金・授業料等	
学校教育費	公立コース	国立	520万円	800万円	240万円
	私立コース	私立 文系	700万円	980万円	420万円
		理系	850万円	1,130万円	570万円
		(参考) 医学部	2,760万円	3,040万円	2,480万円

(出所)金融広報中央委員会
『これであなたもひとり立ち』を参考に作成

人生にはどれくらいお金がかかるのか、就職・結婚・出産・教育・住宅・退職・老後など、人生のイベントや段階ごとにライフプランをたててみてはいかがでしょう。

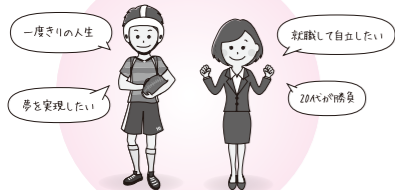
社会人として自立できる力、夢を実現する力を身につけていくうえで役に立つ、「人生とお金」に関する知恵を幅広く紹介しています。

金融広報中央委員会では、「大学生のための 人生とお金の知恵」というパンフレットを作成し、希望される方に無償で配付しています。主に大学生を対象としていますが、若手社会人の方にも大いに役立つものです。

大学生のための 人生とお金の知恵

大学生になってから、アルバイトをしたり、生活費を自分で管理するなど、お金と直接かかわる機会が増えたのではないのでしょうか。

大学時代は、人生のデザインを描き、社会人として自立する能力を確立する時期です。就職という、人生における重要な意思決定も、間近に迫っています。



本書は、**大学生の方に、人生とお金の知恵を紹介**します。
人生とお金の問題は切り離せません。人生は不確定です。

生きて行くうえで役立つ人生とお金に関する知恵を、基本から幅広く紹介します。学生時代に身につけておけば、今後の人生で、長く活用することができます。

2015年(平成27年)3月
金融広報中央委員会

金融広報中央委員会(事務局:日本銀行情報サービス部)は、健全で合理的な選択の機会を確保するために、都道府県金融広報委員会、政府、日本銀行、地方公共団体、民間団体等と協力して、中立・公正な立場からの正確でわかりやすい「金融経済情報の提供」と、一人ひとりが賢い消費者として自立するための「金融経済学識の支援」を積極的に展開しています。

★本書は、まず「人生のデザイン」を描くこと、人生における「お金」の問題と向き合うことを勧めています。次に、今後の人生で長く活用できる「お金の知恵」を、基本から幅広く紹介し、身につけていただけます。最後に、「不確実な人生に船出する」うえで、ぜひ知っておいていただきたい知恵を紹介しています。

★例えば、人生のイベントや段階ごとに、生涯の収入と支出をイメージしたり、貯蓄、支出、運用、借入れ、保険など、お金のさまざまな扱いに関するコツや、リスクとリターンの関係を学んでいただけます。

★詳しくはパンフレットをご覧ください!!

本パンフレットは、「知るぼると」ホームページでご覧いただくことができます。

冊子を希望される方はメールまたはFAXにてお申し込みください(宛先等は前ページをご覧ください)。

お気軽にお問い合わせ・ご相談ください!

- 金融に関する情報提供や学習支援、講師の派遣、金融学習グループの活動支援
- 講座・講演会の開催、学校における金融・金銭教育の支援
- 刊行物提供、ビデオの貸出などを行っています。

知るぼると 山梨
山梨県金融広報委員会

【事務局】〒400-0032 甲府市中央1-11-31(日本銀行甲府支店内)
TEL 055-227-2419 FAX 055-220-1073
<http://www3.boj.or.jp/kofu/kinkoui/kinyamanashi.htm>

「借金問題」でお困りの方へ

あきらめないで!! 多重債務は必ず解決できます!!

まずは
ご相談
ください!



見守り犬「かい」くん

県民生活センターの消費生活相談員が解決に向けてお手伝いします

- ▶返済のための「新たな借金」は、**解決にはなりません。**
- ▶**迷わずに県民生活センターにご相談ください。**
法律の専門家への橋渡しをさせていただきます。
- ▶**専門家に任せれば、厳しい取り立ては止まります。**
- ▶**過払金があれば、返金される可能性があります。**

山梨県県民生活センター 055-223-1366 または 055-235-8455

〒400-0035 甲府市飯田1-1-20 JA会館5階
利用時間 午前8時30分～午後5時(土・日・休日・年末年始を除く)

山梨県県民生活センター
地方相談室 0554-45-5038

〒402-0054 都留市田原3-3-3 南都留合同庁舎1階
利用時間 午前8時30分～午後5時(土・日・休日・年末年始を除く)

多重債務関係相談窓口(法律専門家、貸金業登録行政庁等)

相談内容	相談機関	電話番号
法律専門家による多重債務相談	山梨県弁護士会	055-235-7202
	山梨県司法書士会総合相談センター	055-253-2376
民事法律扶助制度 (経済的資力が乏しい方の法律扶助制度)	日本司法支援センター 山梨地方事務所(法テラス山梨)	050-3383-5411
悪質な取り立て、ヤミ金に関する相談	山梨県警察総合相談室	055-233-9110
登録貸金業者(財務局長登録) に関する相談	財務省関東財務局甲府財務事務所	055-253-2261
登録貸金業者(山梨県知事登録) に関する相談	山梨県産業労働部商業振興金融課	055-223-1538
自殺防止電話相談(こころの健康相談)	山梨県精神保健福祉センター	0570-064-556
生活福祉資金貸付金 (低所得者などへの生活資金貸付等)	山梨県社会福祉協議会	055-254-8610

夜間の多重債務者無料相談会を開催します

消費者金融、クレジットなど、借金の整理方法の相談に弁護士・司法書士が応じます。予約申込みをお電話で受け付けます。ひとりで悩まず、この機会にぜひご相談ください。

日 時 平成27年11月11日(水) 午後6時～8時
場 所 県民生活センター 相談室(山梨県甲府市飯田1-1-20 JA会館5階)
予約・お問い合わせ 県民生活センター 電話055-223-1366